

DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20
ディーアイシービル

DIC 九州ポリマが建築物のゼロエネ化を目指す『ZEB』認証の新事務棟を竣工

— 一次エネルギーの消費量を 100%以上低減し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献 —

DIC 株式会社の子会社で合成樹脂を製造する DIC 九州ポリマ株式会社（本社：大分県中津市、代表取締役社長：山中秀利、以下「DIC 九州ポリマ」）は、エネルギー消費量の実質ゼロを目指す ZEB^{*1}（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）工法を取り入れた事務棟を 2022 年 1 月に竣工しました。



『ZEB』認証を取得した DIC 九州ポリマ（株）新事務棟

新事務棟は、太陽光発電や断熱材、LED 照明器具などを装備することで、一次エネルギー削減率 104%（省エネ+創エネ）を実現し、4 段階の ZEB シリーズ^{*2}のうち最高ランクとなる『ZEB』認証を取得しました。また、当社は経済産業省資源エネルギー庁が公募した 2021 年度の ZEB 実証事業に申請し、「ZEB リーディング・オーナー^{*3}」に認定されました。DIC グループでは初めての取組み事例となり、今後も ZEB 対応の事務所建設に積極的に取り組む予定です。

DIC グループは、2050 年のカーボンネットゼロの実現に向け、CO₂排出量の長期削減目標として「2030 年度 50%削減^{*4}」を目指しています。地球環境と社会のサステナビリティ実現に貢献するため、今後も再生可能エネルギーの積極的な導入やグループ一丸での省エネ活動による CO₂排出削減に積極的に取り組んでまいります。

*1 「ZEB」とは、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと。

*2 「ZEB シリーズ」とは、ゼロエネルギーの達成状況を省エネ・創エネの割合に応じて以下の 4 段階に定義したもので

1) 『ZEB』（省エネ+創エネで 100%以上削減）、2) Nearly ZEB（同 75%以上削減）、3) ZEB Ready（省エネ

で 50%以上削減)、4) ZEB Oriented (延床面積 10,000 m²以上の建物で事務所等は省エネで 40%以上削減)

*3 「ZEB リーディング・オーナー」とは、自社事業拠点における ZEB 普及目標や ZEB 導入計画、ZEB 導入実績を一般に公表する先導的建築物のオーナーのこと

*4 Scope 1&2、2013 年度の排出量を基準とする

以上

<関連ニュースリリース>

■ 2050 年カーボンネットゼロの実現に向け、CO₂排出量の長期削減目標を更新 (2021 年 6 月 18 日)

<https://www.dic-global.com/ja/news/2021/csr/20210617171119.html>